

2007 年度 小委員会活動成果報告

(2008 年 2 月 12 日作成)

小委員会名	オープンビルディング小委員会	主 査 名：南 一 誠 就任年月：2004 年 4 月
所属本委員会	建築計画委員会	委員長名：布野 修司
設 置 期 間	2004 年 4 月 ~ 2008 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・オープンビルディングの計画手法を既存建物の改修、用途転用に应用する技術の確立。 ・研究成果の普及、教育への応用。 ・海外研究者との研究交流を CIB W104 (Open Building Implementation) を通して行う。 	
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：有(3名) 主査：南一誠(芝浦工業大学) 幹事：松村秀一(東京大学) 小畑晴治(日本開発構想研究所) 石塚克彦(東日本住宅評価センター) 委員：安達好和(積水化学工業) 安藤 正雄(千葉大学) 遠藤淳子(独立行政法人 UR 都市再生機構) 大野隆司(東京工芸大学) 忍裕司(竹中工務店) 勝祐子(東京大学) 角田哲志(大林組) 門脇耕三(首都大学東京) 鎌田一夫(東京ガス) 佐藤考一(建築・環境ワークス) 澤田誠二(明治大学) 曾根陽子(日本大学) 近角真一(集工舎建築都市デザイン研究所) 辻沢年彦(三梓設計事務所) 成田 一郎(大成建設) 難波和彦(東京大学) 深尾精一(首都大学東京) 藤本秀一(建築研究所) 宮坂公啓(宮坂建築事務所) 安枝英俊(京都大学) 加茂 みどり(大阪ガス株式会社 エネルギー文化研究所)	
設置 WG (WG 名：目的)	建築計画における用途研究 WG (主査：佐藤 考一) インフィルシステム開発 WG (主査：辻沢 年彦) 教育・普及(国際交流)WG (主査：門脇 耕三)	
2007 年度予算	135,000 円	ホームページ公開の有無：有 委員会 HP アドレス： http://news-sv.aij.or.jp/keikakusub/s13/

項 目	自己評価
委員会開催数	11 回(構法計画合同委員会を含む)
刊行物	1 .
講習会	1 .インフィル施工現場の現場見学会 2007 年 11 月 8 日 参加者数 30 名 2 . スケルトン天井を採用したオフィスビルの現場見学会 参加者数 15 名
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	1 . CIB W104 (Open Building Implementation) 共催 参加者数 100 名 2 . 公開シンポジウム Zsuzsanna Kravalik 氏(ブダペスト市都市研究センター)ハンガリーブダペスト市における団地再生について 参加者数 30 名
大会研究集会	1 .
対外的意見表明・パブリックコメント等	1 .
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1 . 海外研究者のとの交流(CIB 会議を通して実施、2007 年 11 月) 2 . 蘭・仏の団地再生事例の調査(2007 年 9 月) 委員会での情報共有。 3 . 学位論文の発表会実施(2007 年 5 月) 若手研究者の研究発表会を開催。
委員会活動の問題点・課題	1 . 8 回実施したオープンビルディングフォーラムズの記録を印刷物として 2009 年度に刊行予定。 2 . 委員会ホームページの更なる充実(これまでに約 2000 件のアクセス)

* 小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。